

志段味青空子ども会



【下志段味学区】

■世帯数：1,833 世帯

■人 □：5,204 人

■面 積：2.388 k m²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- ・ 9 月初旬から 10 月初旬まで、保存会の指導のもと御神楽の練習を行う。
- ・ 秋祭り当日、八幡神社にて御神楽を奉納する。その後、獅子頭を先頭に、子どもたちが町内の各家庭を訪問し、地域の幸せ、安全・安心を祈願する。
- ・ 延べ参加者数は約 250 人。

【住民への PR 方法】

チラシの回覧

【アピールポイント】

地域の高齢者から御神楽の指導を受けることにより、地域の大人と子どもたちとの交流が生まれ、地域の繋がりが深まる。

子ども会会員だけでなく、未加入の小学生や未就学児にも門戸を開いており、祭り当日は親子で参加することができる。

2 きっかけ、背景

地域の伝統や歴史・文化の継承を通じて、世代間の交流や子ども・青少年の健全育成を図る。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

町内会・自治会長、子ども会
計約 250 人

(2) 他団体との協力

御神楽保存会

(3) 運営協力

御神楽に参加し、卒業した中学生
に今後の指導を依頼する。

4 実施のスケジュール

8 月中旬 子ども会会員（4 年生以上）に
御神楽への参加募集



練習開始
9 月初旬 笛と太鼓に分かれてOB顧問
（中学生）の指導で練習



9 月下旬 笛と太鼓の合同で練習



10 月 御神楽奉納後、各家庭を巡回

5 成果と課題

(1) 成果・効果

- ・ 住民の意識が高まり、住民間の交流が深まった。
- ・ 各家庭と地域との交流が一層密になった。
- ・ 担い手が増加した。

(2) 苦労した点

- ・ 子ども会を卒業した中高生は、部活や塾などで忙しいため、子ども会OBの指導者が不足している。

(3) 今後の課題・展望

- ・ 顧問の高齢化により練習の指導が難しくなっている。

